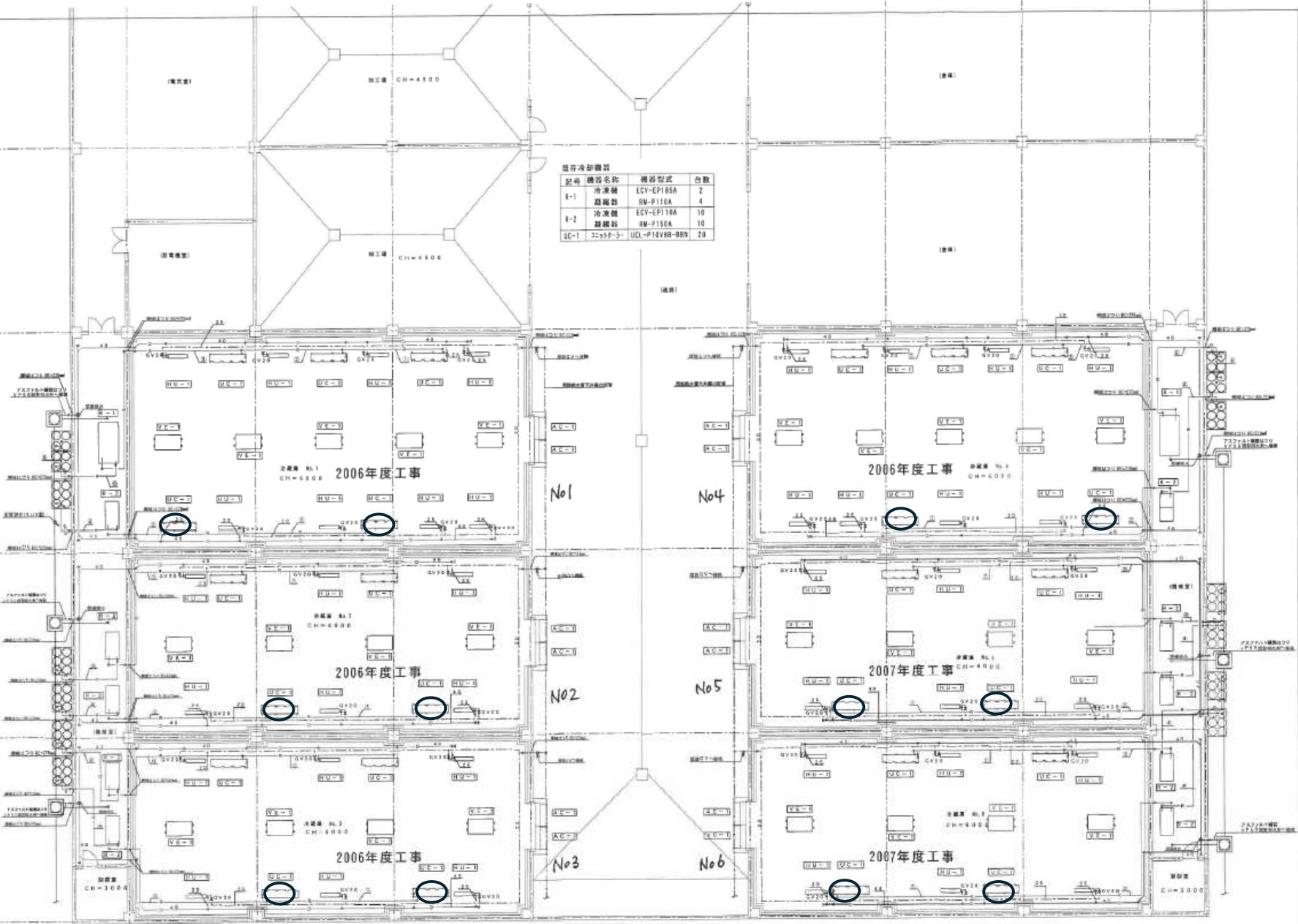


2
3
4
5
6

18,000
10,000
12,400
10,000
10,000



既存冷却機器

記号	機器名称	機器型式	台数
E-1	冷凍機	ECV-EP185A	2
	凝縮器	RM-P110A	4
E-2	冷凍機	ECV-EP110A	10
	凝縮器	RM-P100A	10
UC-1	32555-2	UCL-P18VBB-BBN	20

特記)
1. 冷蔵室No.1、4の改良が本工事。冷蔵室No.2、3の改良は別添工事
2. 冷蔵室は運用しながらの工事の為、別途工事を合わせて冷蔵室1室毎の工事とし、冷蔵室2室以上の同時工事は不可
3. 工事内容フロー
冷蔵室No.1 既設の発生→既設機器撤去→新設機器設置→既設配管調整→既設配管撤去→一部完成引渡→冷蔵室No.1運用開始→冷蔵室No.2既設の発生→
4. 冷蔵室内配管はアルミガラストラス仕上
5. 冷蔵室内機器類は屋上スラブにあと施工アンカーで固定
6. 既設配管パッキン漏洩処理方法は冷蔵室既設機器撤去時同時に両隣の冷蔵室機器類参照
7. 二重天井の廻りは冷蔵室CH=600、加工室CH=450、計数室CH=300とし、その他は全て天井仕上CH=700
8. 線路電気防止はVPI000×100に黒色のテープ巻きとし、天井よりビノノ裏で吊り結末し一連性を保つ
9. 促進6面さない冷蔵室は絶縁処理を施す
10. 冷蔵室内条件：温度0℃～10℃、湿度85%～95%

※運用開始時稼働率を100%と計算、ボリスランフォーム断熱層100%
※実測値を20%と計算、ボリスランフォーム断熱層100%
※断熱層厚：ボリスランフォーム断熱層
① 12.96201:21.86001
② 12.16201:21.86001
③ 12.25201:21.86001
④ 12.16 21.86
⑤ 22.28 21.86
⑥ 12.16 21.86

工事名称	中央空調システム更新工事	工事年度	1964年度～1967年度
工事場所	中央空調システム更新工事	建築名称	冷蔵室・冷蔵室・冷蔵室
設計	中央空調システム更新工事	設計者	M-01 冷蔵室・冷蔵室
監理	中央空調システム更新工事	監理者	M-01 冷蔵室・冷蔵室
施工	中央空調システム更新工事	施工者	M-01 冷蔵室・冷蔵室
竣工	中央空調システム更新工事	竣工日	03/08